

Sencia

未来の大坂 創造マガジン

JCI 大阪

大阪JC設立65周年記念特別号

セニシア 夏号

2015 Summer

大坂
大
65
周年

対談
地域から日本を変革する気概

多摩大学大学院 教授
一般社団法人 大阪青年会議所
シンクタンクソフィアパーク代表
第65代理事長

田坂 広志 × 別所 大作

感性価値を創造する大阪の企業

株式会社ユニオン

特集

大阪青年会議所のスローガンと実施した事業で見る

青年活動史

「英雄のいない国が 不幸なのではない 英雄を必要とする 国が不幸なのだ。」

~ベルトルト・ブレヒト~

一般社団法人 大阪青年会議所
第65代理事長
株式会社翠光舎 代表取締役

経歴

- 1999年 龍谷大学 経営学部卒
- 2003年 株式会社翠光舎設立 代表取締役就任
- 2008年 社団法人 大阪青年会議所 入会
- 2013年 公益社団法人 日本青年会議所 グローバルリーダー育成委員会 委員長
- 2015年 一般社団法人 大阪青年会議所 第65代 理事長

別所大作

多摩大学大学院教授・
世界経済フォーラム(ダボス会議)
Global Agenda Councilメンバー

田坂広志

経歴

- 1951年 愛媛県出身
- 1974年 東京大学卒業
- 1981年 東京大学院修了 工学博士(原子力工学)
- 1987年 米国シンクタンク、バトル記念研究所客員研究員
- 1990年 日本総合研究所の設立に参画
- 2000年 多摩大学大学院教授に就任
- 2000年 シンクタンク・ソフィアバンク設立 代表に就任
- 2008年 ダボス会議を主催する世界経済フォーラム Global Agenda Councilメンバーに就任
- 2010年 世界賢人会議Club of Budapest 日本代表に就任
- 2011年 東日本大震災に伴い内閣官房参与を務める
- 2013年 全国から2000名の経営者やリーダーが集まる場、「田坂塾」を開塾



最初の月例会で先生に講演をしていただきました。せっかくのご縁でしたので、「大阪変革塾」を実施するにあたっても塾頭は先生には非お願いしたいと考えました。

田坂 こうしたことは、今、別所さんが言われたように、ご縁なのですね。私は全国から2000名余りの経営者やリーダーが集まる場である「田坂塾」を塾長として主宰しているのですが、ここでは、思想、ビジョン、志、戦略、戦術、人間力という「7つの知性」を垂直統合した変革リーダーと呼ぶべき人材、世の中を本当に変えられる人材を育てようとしています。大阪でもそうした人材が育ついただきたい。そして、大阪が日本全体を牽引するという心構えを失わないでいただきたい。大阪のことだけを考えている間は、大阪は良くならないと思います。



別所 青年会議所のメンバーもうですが、まちで働いている方々が自分たちの働いている会社など、身の回りの所から何か変えていくという機運を創ることが一番大切だと思っています。大阪は今までにこれからの方々が関わっている時なので、この機運を創るということが重要になってくると考えています。



別所 「デモクラシー2.0イニシアティブ」という運動を2012年にスタートしたのですが、その突破口にフレヒトの『ガリレイの生涯』という戯曲の中で語られている「英雄のいない国が不幸なのでない。英雄を必要とする国が不幸なのだ」という言葉を引用しました。強力なリーダーがいることは素晴らしいことではあるが、強力なリーダーが現れて国や地域を改革してくれるのを自分は待つだけ、という考えが人々の中にあるうちには國も地域も良くならないのです。やはり一人一人がこの国を、この地域を変えるのは自分たちだという気概を持つていただきたい。

別所 当事者意識ですね。自分が

大阪変革塾の塾頭になつた経緯

田坂

「この持つている力に期待したからですね。J-Cは国際組織であり、日本でも歴史のある大きな団体です。そして、何よりも「志」のある方が集まっている。私は、そのようなJ-Cが変わったら日本が変わると思っています。そして、日本のJ-C組織の中でも、大阪J-Cは中核となる存在です。大阪J-Cが変われば日本J-Cが変わり、そして日本が変わっていくでしょう。だから、まずはこの大阪から、変革の動きを生み出し大阪J-Cが変われば日本J-Cが変わることに留まらず、日本全体、さらには世界をも変えていくという志の大きな変革運動を生み出そうとしています。私は、その大阪J-Cのビジョンに深く共感しました。また、この「大阪変革塾」が、変革の観智を学ぶだけでなく、最後に具体的な変革のアクションを実行することを目標にしている点が素晴らしいと感じます。それが塾頭を受けた一番大きな理由ですね。」



大阪 J.C. には、 深みがある日本型資本主義を 新たな形で復活させてもらいたい。



張ろうという試みが大阪だけではなく、他の地域にも広がれば良い流れができるので

はと思っています。
田坂 その通りですね。『大阪変革塾』が軌道に乗って、他の地域にもどんどん広がっていつもらいたい。単に大阪のまちを良くする為だけの運動で終わらず、地域に変革型リーダーを生み出し、変革の動きを生み出すモデルケースになればいいと思います。

別所 そうですね。大阪とか東京とか日本J.C.も含めて、私達の世代がまず大阪を変えれば世の中が変わるべき可能性があるで

田坂 大阪は、今、強力なリーダーが舞台から身を引くという場面であり、それは一面

残念なことではあります、先ほども申し上げたように、そのリーダーがいなかつたら大阪は変わらないようではあまりに不甲斐ない。強力なリーダーがいようがいまい

が、自分たち一人ひとりがこの国を変える

リーダーが戻ってきて、何も変わらない。

この国を変えるのは、他の誰でもない我々一人ひとりであるということを根本的な覚悟としてここの方々に持つていただきたい。

別所 強力なリーダーを失った喪失感で終わるのではなく、これをきっかけに自分たち自身でもちづくりや会社のことや、自分の志を持つ。それがJ.C.だと思うのです。その志を持っている方々や、その周りの方々が集まるのが今回の『大阪変革塾』ですから、凄く楽しみな動きが起きると考えています。

田坂 私は東京の人間のように思われてい

ますが、実は、生まれは愛媛県の今治なので、その今治で最近、今治という地域を一

つのモデルとして、スポーツ・芸術・文化を通じて地域活性化を実現できるか、地域住民の方々が力を合わせて地方創生を実現できるかというプロジェクトを始めようと考へています。小さな地域でも本気でやれば面白いことが起ころんなどという「社会実験」をやりたいと思っています。こういったところで、大阪J.C.のような大きな団体と協力し、お互いに学び合っていきたい。J.C.は全国組織ですから、全国で面白い地域活性化・地方創生の社会実験を進め学び合えばいい。大阪J.C.の皆さんには、かつて日本の中であつたこの関西から、もう一度この国を大きく動かしてじく動きを生み出していくべきだと思います。

別所 ありがとうございます。

青年経営人である J.C.メンバーに期待すること

主義を「抽象的なビジョン」として語ることがJ.C.の役割ではないところです。J.C.の深みは、未来の資本主義のビジョンを語った時に、それはどのようすれば実現できるかを「具体的な行動」で示せることなのであります。このビジョンと行動が両輪となつた時に、大阪J.C.そして『大阪変革塾』は、凄い動きを生み出せると思うのです。そして、この日本という国において、未来の資本主義の新たな形が生まれてきたとき、それは間違いなく世界に影響を与え、世界を変えいくと私は考えています。日本J.C.や大阪J.C.ほどの大きな組織であれば、それくらいの大きなビジョンを語っていただきたい、そして、実践していただきたいと思いま

別所 人々が助け合い、まちを創つて生きてきた延長が本来の日本の資本主義で、今はアメリカや西洋の文化みたいになってしまっていますが、これから資本主義の形が問われる時代になりますね。ありがとうございました。

田坂 今、世界全体で、資本主義というものが大きな転換点にきています。この資本主義が、これからどう変わっていくべきかというビジョン、思想、戦略を、この大阪の地からも生み出していただきたい。なぜなら、この日本という国が育ってきた「日本型資本主義」は、非常に深みのある資本主義であり、「グローバル資本主義」と呼ばれる、ただ収益を上げ、株価を上げることを目的とする浅薄な資本主義とは全く違う思想を持つているのですね。この深みある日本型資本主義を新たな形で復活させていただきたい。その時に大切なことは、未来の資本

もあらうにかかるだろ

うという考え方があまつてしまっていますか

らね。日本は特にそういう考え方をする人が多いと感じます。

田坂 企業の経営者でも社員でも、目の前の仕事を通じて、ささやかでもこの世の中を変えようという覚悟を持つたら、凄いことが起こります。特に、企業の経営者は、多くの社員の人生を預かっているのですから、腹が据わっていないといけない。まずは素晴らしい企業を創るという気持ちを、そして同時に素晴らしい地域を創るという志を持つ。それがJ.C.だと思うのです。その志を持つている方々や、その周りの方々が集まるのが今回の『大阪変革塾』ですから、凄く楽しみな動きが起きると考えています。

別所 なるほど。私は大阪J.C.の理事長として大阪のことを考へ、今回の事業も『大阪変革塾』と言っていますが、この地域から頑

り身を引くという場面であり、それは一面

残念なことではあります、先ほども申し上げたように、そのリーダーがいなかつたら大阪は変わらないようではあまりに不甲斐ない。強力なリーダーがいようがいまい

が、自分たち一人ひとりがこの国を変える

リーダーが戻ってきて、何も変わらない。

この国を変えるのは、他の誰でもない我々一人ひとりであるということを根本的な覚悟としてここの方々に持つていただきたい。

別所 強力なリーダーを失った喪失感で終

わるのではなく、これをきっかけに自分たち自身でもちづくりや会社のことや、自分の回りのことをしっかりとやって世の中を変えていくということを意識して頑張ってまいります。

田坂 私は東京の人間のように思われてい

ますが、実は、生まれは愛媛県の今治なので、その今治で最近、今治という地域を一

つもあらうにかかるだろ

うという考え方があまつてしまっていますか

らね。日本は特にそういう考え方をする人が多いと感じます。

田坂 企業の経営者でも社員でも、目の前の仕事を通じて、ささやかでもこの世の中を変えようという覚悟を持つたら、凄いことが起こります。特に、企業の経営者は、多くの社員の人生を預かっているのですから、腹が据わっていないといけない。まずは素晴らしい企業を創るという気持ちを、そして同時に素晴らしい地域を創るという志を持つ。それがJ.C.だと思うのです。その志を持つている方々や、その周りの方々が集まるのが今回の『大阪変革塾』ですから、凄く楽しみな動きが起きると考えています。

別所 なるほど。私は大阪J.C.の理事長として大阪のことを考へ、今回の事業も『大阪変革塾』と言っていますが、この地域から頑

1960年代

第13代理事長
西村 五郎
大正14年生まれ
株式会社サクラクレバス 相談役
台北JCと姉妹JC締結
IFP計画に基づき
児童親善訪問団を台北へ
リーダーシップトレーニングセミナー

第11代・第12代理事長
鳥井 道夫(故)
ひなまつり子ども大会
(身体不自由児童招待)
慈善クリスマスパーティ
JCIアジア会議大阪会議開催
経営管理総合セミナー
サンフランシスコJCと姉妹JC締結

第10代理事長
古市 實
大正11年生まれ
プライミクス株式会社 会長
歳末たすけあいテレビ市
チリ地震津波救援募金活動
貧困家庭優良児慰問ドライブ

第16代理事長
木村 晃(故)
経営よろづ相談会
シドニーJCと姉妹JC締結
国際児童交歓会

第15代理事長
岡崎 恒雄
昭和3年生まれ
岡崎鑛産物株式会社
50台の車イス寄贈
シンポジウム「金ヶ崎について」

第14代理事長
井上 鉄石(故)
台北JCより児童親善訪問団来阪
中卒就職生予備研修会開催
勤労青少年感想文表彰

第19代理事長
駒井 和夫(故)
万博野外劇場建設
指導力開発例会
沖縄問題懇話会
第1回安保問題市民討論会

第18代理事長
秋保 盛一(故)
E.D.P.Sセミナー
北摂5JC合同例会

第17代理事長
北山 公資(故)
交通安全宣言大会
交通安全街頭PR御堂筋作戦
ビジョン討論会TV放送

1970年代

第22代理事長
久我 三郎
昭和10年生まれ
株式会社久我
代表取締役会長
みんなでやろう健康まつり
交通事故を防ぐ海洋キャンプ
シティオリエンテーリング

第21代理事長
小濱 雅之
昭和7年生まれ
小浜木材工業株式会社
代表取締役会長
公害問題アンケート調査
服部緑地に肢体不自由児童
専用公園寄贈

第20代理事長
新田 精一
昭和10年生まれ
ニッタ株式会社 最高顧問
万博野外劇場施設、催物提供
サンパウロJCと姉妹JC締結
沖縄本土復帰に向けて
現地就職生の本土見学事業

第25代理事長
上山 英介
昭和12年生まれ
大日本除虫菊株式会社
代表取締役会長

第24代理事長
佐藤 暢秀(故)
淀川改修100年記念事業
ジャンボセミナー
初の女性会員入会

第23代理事長
井上 良昭(故)
みどり豊かな文化の香り高い
心のふれあう健康な町づくり

第28代理事長
森 輝彦
昭和16年生まれ
丹平製薬株式会社
代表取締役社長

第27代理事長
木本 武雄
昭和14年生まれ
株式会社エフ・エム・アイ
取締役会長

第26代理事長
鳥井 信一郎(故)
ストラスト公聴会
国際青少年キャンプ
なにわ文化祭

第29代理事長
小林 一雅
昭和14年生まれ
小林製薬株式会社
代表取締役会長

'80世界会議に向けて全員参加の
燃える大阪JCをつくろう

大阪青年会議所のスローガンと実施した事業でみる 青年活動史 ~65年の歩み~

「青年」—それはあらゆる価値の根源である。

(大阪青年会議所 設立趣意書より抜粋)

大阪青年会議所は、戦後の傷が色濃く残る65年前、大阪のまちと経済を復興させるという、強い使命感を持って団結した青年経済人によって設立されました。

時の流れとともに大阪のまちが抱える課題は変化していき、大阪青年会議所が求められている役割も変化してきましたが、先人たちの志は設立以来脈々と引き継がれてきました。

設立65年を迎える今こそ、私たちは創始の志を再確認し、次代へ引き継いでいきます。

1950年代

第3代・第4代理事長
森下 泰(故)
原爆被爆集団世界各地JCへ送付
家族会実施
モンテルバ刑務所
日本人慰問
可愛い親善使節ミスチャリー来阪

第2代理事長
原田 誠一(故)
日本青年会議所設立
JCI加盟
委員会制度採用

初代理事長
徳永 博太郎(故)
大阪青年会議所設立
三信条採択
学生アルバイト雇用に関する懇談会

第8代・第9代理事長
加藤 栄一
大正11年生まれ
加藤交易株式会社
「街を静かにする」騒音防止運動
トップマネージメントセミナー
割込乗車禁止運動、マナー啓蒙運動
伊勢湾台風救援活動

第7代理事長
山田 稔(故)
孤児院慰問
整肢学院児童レクリエーション
歳末たすけあい運動協賛

第5代・第6代理事長
佐治 敬三(故)
社団法人格取得(日本のJCで初)
高校生弁論大会
水爆禁止署名運動
優良国産品愛用運動
社会奉仕事業基金募集

大阪青年会議所の事業年表

1950	大阪青年会議所設立
1951	日本青年会議所設立
1957	整肢学院招待ドライブを開始
1962	JCIアジアコンファレンスを大阪にて開催
1970	万国博野外劇場施設及び参加催物の提供
1974	淀川マラソンを実施(1983年まで)
1980	JCI世界会議を大阪にて開催
1980	キッズスタッフ(交換ホームステイ)を開始
1980	国際シンポジウムを開催(1989年まで)
1981	TOYP大阪会議を開催
1982	わんぱく相撲を実施
1985	天神祭「船渡御」への能、文楽、歌舞伎船での参加
1986	Save The Children Japan 設立 (大阪JCが中心となって設立)
1990	エヌノポップイン大阪 (アジアの音楽祭)を開催(1993年まで)
1992	地球市民大阪ひろば (市民参加型集約事業)を実施
1995	阪神淡路大震災における組織的支援活動
1996	大阪NPOセンター設立 (大阪JCが中心となって設立)
1996	大阪モデル国連会議開催(OMUN)
1997	ふれ愛ピック大阪後夜祭を実施
1997	第33回全国身障者 スポーツ大会の後夜祭の運営
2000	大阪JC創立50周年記念植樹 「大阪JC実りの森」
2000	大阪JC創立50周年記念式典・祝賀会開催
2001	JCI日本第50回全国会員大会大阪大会開催
2002	豊かな地球創造ミッション実施
2003	次世代教育推進事業「根っ子学校」設立提言
2004	「淀川どろんこ探検隊」実施 絵本「くものコレース」出版
2005	大阪市長選公開討論会実施
2005	「もうあさまへん浪速独立宣言」出版
2006	アメリカ村落書き消し事業実施
2007	社会人講師を学校に派遣した 「フレ愛応援団」事業実施
2008	インド・ニューデリーのJCI世界会議にて、 2010年JCI世界会議が大阪に決定
2010	大阪JC創立60周年記念式典・祝賀会開催
2010	JCI世界会議大阪にて開催
2010	PCY(Peace Conference of Youth)を開催、 ダイライ・ラマ14世を招聘
2011	震災復興支援
2011	大阪キヤッスルハッスル開催
2011	大阪市長選公開討論会開催
2012	衆議院議員選挙公開討論会開催
2012	ブノンベンJCとシスターJC締結
2013	淀川「花は咲く」プロジェクト開催
2013	公開討論会 「劇場版 選挙にいったんで!with NMB48」開催
2014	ささえいプロジェクト開催
2014	心意氣育成塾開催
2014	大阪キッズアドベンチャー開催

2000年代

第51代理事長 小林 豊光	昭和39年生まれ 小厚化成株式会社 代表取締役 「新世紀・レイディアントシティ宣言」 一元気にしませ、なにわから!~	第50代理事長 上野 昌也	昭和38年生まれ 上野製薬株式会社 代表取締役社長 めざせ「響創大阪」2000 ~やってみなはれ!夢に向かって自分から~
第53代理事長 南 昭彦	昭和39年生まれ コスモ建物管理株式会社 代表取締役社長 創ろう!「ホーフブル・シティ・大阪」 一今、変革の地に踏み出そう Yes. We can do it!~	第52代理事長 若本 仙人	昭和37年生まれ 株式会社コムレード 代表取締役 めざせ!The Tender City OSAKA ~慈しみの心あふれるまちへ今、キックオフ!~
第55代理事長 小松 範行	昭和41年生まれ 栄運輸工業株式会社 代表取締役社長 愛あふれる都市OSAKAをめざして! ~未来を愛し続ける自觉をもって そこに愛はあるのか...~	第54代理事長 渡辺 一正	昭和39年生まれ 新英産業株式会社 代表取締役社長 めざせ!しあわせ実感都市・OSAKA ~無我の感謝をベースに Do our Best!~
第57代理事長 高野 哲正	昭和43年生まれ 株式会社まきねこ 代表取締役社長 輝かそう!!「美しい都市・まち・大阪」 ~公益意識を胸に、熱意を持って行動しよう~	第56代理事長 羽野 祐	昭和43年生まれ データプラス株式会社 代表取締役 実現!誇り高きまち大阪 ~あきらめず、妥協せず、勇気をもって~
第59代理事長 藤井 俊成	昭和46年生まれ 株式会社テスティバル 代表取締役社長 Progress City Osakaの実現! ~行動からすべてが始まる~	第58代理事長 中島 清治	昭和43年生まれ 瑞木総合法律事務所 弁護士 「固き絆のまち・OSAKA」明日への挑戦 ~努力を重ね夢を実現しよう~

2010年代

第61代理事長 池田 太八	昭和46年生まれ 八光倉庫株式会社 常務取締役 凛々しいまち大阪の実現! ~為すべきことを為し、共に新たな歴史を刻もう~ 全ては未来のために	第60代理事長 近藤 康之	昭和49年生まれ 不二熟学工業株式会社 代表取締役社長 世界に誇れる「民都大阪」をめざして! ~ Active blue citizen awareness to the society ~
第63代理事長 山本 樹育	昭和52年生まれ 山本貴金属地金株式会社 取締役副社長 「心」あるまち大阪の実現をめざして ~良心の循環が世界を変える~	第62代理事長 杉野 利幸	昭和47年生まれ 三紀ホールディングス株式会社 代表取締役社長 大阪のまちに真の「つながり」を実現しよう! ~すべては自分ごと~ 安心して暮らせる安全なまちいまち創りをめざして
第65代理事長 別所 大作	昭和50年生まれ 株式会社翠光舎 代表取締役 感性価値を創造する都市大阪の実現 ~社会をRE-DESIGN ~ 五感を研ぎ澄まし未来を創造する!	第64代理事長 中谷 憲正	昭和49年生まれ 中谷機工株式会社 代表取締役社長 世界に誇る「和」のまち大阪を実現しよう! ~己を磨き 他者を信じ 公に貢献する~ 热い情熱をもって!

1980年代

第32代理事長 錢高 一善	昭和19年生まれ 株式会社錢高組 社長 歴史を超えて ~我らがつくる世界の大阪~	第31代理事長 横井 悅一郎	昭和18年生まれ 株式会社LMP研究所 代表取締役社長 未来に向けて、世界に向けて ~一活がそなうにわの都市と知恵~
第35代理事長 能村 光太郎	昭和21年生まれ 太陽工業株式会社 代表取締役会長兼社長 果敢なる行動、未来への対話 ~世界に翔け われら新・大阪町一人~	第34代理事長 菅 晃生	昭和20年生まれ 新しい人間社会への道標 ~我らがつくる大阪ルネッサンス~
第38代理事長 吉本 晴之	昭和24年生まれ 株式会社大阪マルビル 代表取締役社長 新世紀への大航海 ~今、創造と豊かさの共有を求めて~	第37代理事長 立野 純三	昭和22年生まれ 株式会社ユニオン 代表取締役社長 世界に伝えよう大阪の心 ~初心にかえり、いま新たなる飛躍を~
第42代理事長 丹羽 一郎	昭和27年生まれ 内外電機株式会社 代表取締役 心のおしゃれ ~ホスピタリティ~いっぱい、人づくり大阪づくり~	第41代理事長 川口 恭史	昭和27年生まれ 株式会社ティーエムエー 取締役会長 「OSAKA ドリーム」フェーズⅢ ~豊かさを求めて都市・人・地球~
第45代理事長 田所 伸浩	昭和30年生まれ 株式会社魚国總本社 代表取締役社長 起きせ!「ネオ・グローバリズムの風」 人・都市・地域にあふれる元気 アモルファスティーOSAKAをめざして	第44代理事長 樋口 信治	昭和30年生まれ ヒグチ産業株式会社 代表取締役社長 想いを共に創ろう ユニバーサル・ヒューマン・プラザ ~人と地球にやさしいまち・大阪~
第48代理事長 木下 英司	昭和33年生まれ クオレ株式会社 代表取締役社長 輝け夢! ユニバーサルスタンダード宣言 ~行動、そして感動~	第47代理事長 上島 一泰	昭和36年生まれ 株式会社ウエシマコーヒーフーズ 代表取締役 起こせ創造的変革の風、創ろう幸福実感社会 ~ヒューマンウェルネスシティ大阪をめざして~
第49代理事長 松本 将	昭和35年生まれ マツ六株式会社 代表取締役社長 育てよう! 人の心に「大阪パトリオティズム」 ~人・都市・地域にあふれる愛~		

1990年代

第40代理事長 山本 博史	昭和28年生まれ 株式会社小倉屋山本 代表取締役社長 「OSAKA ドリーム」へのテークオフ ~翔け、新世紀へ~	第41代理事長 川口 恭史	昭和27年生まれ 株式会社ティーエムエー 取締役会長 「OSAKA ドリーム」フェーズⅢ ~豊かさを求めて都市・人・地球~
第42代理事長 山本 博史	昭和28年生まれ 株式会社小倉屋山本 代表取締役社長 「OSAKA ドリーム」へのテークオフ ~翔け、新世紀へ~	第43代理事長 鳥井 信吾	昭和28年生まれ サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 今、行動せよ! アジアニックハート ~美しい地球・美しい大阪 再発見~
第44代理事長 金井 宏実	昭和31年生まれ 金井重要工業株式会社 代表取締役会長 育てよう! 人の心に「大阪パトリオティズム」 ~人・都市・地域にあふれる愛~	第45代理事長 上島 一泰	昭和36年生まれ 株式会社ウエシマコーヒーフーズ 代表取締役 起こせ創造的変革の風、創ろう幸福実感社会 ~ヒューマンウェルネスシティ大阪をめざして~
第46代理事長 松本 将	昭和35年生まれ マツ六株式会社 代表取締役社長 21世紀に向けての挑戦、いま、変革のとき! ~アリズムとハーモナイズを合言葉に~		

大阪で活躍する青年経済人



profile

1978年 大阪府生まれ
1998年 立命館大学(法学院)入学
2002年 大学在学中に
株式会社アイティーオーを設立
取締役就任
2009年 テレック株式会社 常務取締役就任
2013年 一般社団法人日本まつげエクステンション協会
理事に就任
2015年 テレック株式会社 取締役副社長就任
一般社団法人日本まつげエクステンション協会
常任理事に就任

JC活動歴

2013年 大阪青年会議所 入会
2014年 JCI大阪発信委員会 幹事
2015年 チェンジメーカー創造委員会
2015年 日本青年会議所
サマーコンファレンス運営委員会

テレック株式会社



JC活動



JC活動の魅力とは

父親が大阪青年会議所のOB理事で、今でもかつて同じJCメンバーであった仲間との交流が続いているのに憧れ、自分もそんな仲間を作りたいと思い入会しました。実際にJC活動をしていると大変だと感じる場面が多いですが、その苦難を共にするからこそ一生付き合えるような人間関係が得られるのだと強く感じています。また今年は日本青年会議所のサマーコンファレンス運営委員会へ出向しておりますが、地元大阪に留まらず日本全国にそのような仲間を持つことができました。今後はもっと海外のメンバーとの国際交流しグローバルにチャレンジしたいと思っております。

テレック株式会社
取締役副社長

伊藤 淳

会社について

Soft Bankショッピング運営や法人向けにdocomo、au、Y!mobileなどの携帯電話を販売する『移動体通信事業』、有名百貨店などのエステやリラクゼーションサロンの運営、まつげエクステや眉の目元専門サロンの運営、および美容専門学校の運営を行う『美容事業』、梅田などの主要駅や地下街にて靴の修理や合鍵の作製を行うショッピング運営の『ライフリペア事業』、自社ビルや、大阪府内のロードサイド店舗を中心とした収益物件の管理を行う『不動産管理事業』の4つの事業を展開しております。現在グループ全体で約150名の社員を抱える会社ですが、今年私は副社長に就任し、会社とその社員の人生を預かる立場なのだと感じ、改めて身の引き締まる思いがしております。

プライベート

身体を動かすことが好きなので、夏はダイビングやウェイクボード、冬にはスノーボード、他にもゴルフやテニスなど時間を見つけては出かけています。今年の夏こそは去年から挑戦しているウェイクサーフィンをマスターしたいと思っています。



大阪で活躍する青年経済人

JCについて

知人からお誘いを受け、2007年に入会しました。積極的に活動するようになったきっかけは、2013年に会員開発委員会に所属し、新しく入会していくメンバーの育成を行う立場となったことですね。その時の副委員長に引っ張られながら、新人メンバーと一緒に様々な事業に参加しました。今年は選挙に関する事業を行う委員会で副委員長をしていますが、小委員会のメンバーの皆さんがとても積極的に活動してくれているので助かっています。またスタッフとして事業を創る立場で活動していることで、恥ずかしながら今まであまりよく分かっていなかった選挙というものが非常に身近に感じられるようになりました。

北山総合事務所

北山 以珠美

会社について

不動産の登記測量を専門に行っている会社です。土地の隣接地との境界の確認作業や建物の表示に関する登記申請など、不動産の測量に関する業務を行っています。不動産会社や金融機関、弁護士や設計士など、不動産取引を行う会社や士業の方が主な取引先です。ありがたいことに現在はたくさんの仕事の依頼をいただいておりますが、少子高齢化が進む日本社会において、これからのビジネスモデルが問われている業界もあるなと実感しています。

目標

私が信頼してくれているメンバーを大切にしたいと思っています。自分がメンバーに対して約束した事を忘れずに、実行すること。目標と言えないかもしれません、これだけは必ず果たしたいと思っています。



profile

1976年 和歌山県生まれ
1996年 近畿測量専門学校 卒業
2005年 株式会社日本測量
代表取締役就任
2006年 北山総合事務所
大阪事務所入所

JC活動歴

2007年 大阪青年会議所 入会
2008年 地域力発掘委員会
2009年 子どもの未来創造委員会
2010年 月例会委員会
2011年 総務広報特別会議
2012年 次代の人材育成委員会
2013年 会員開発委員会
2014年 会員開発特別委員会
2015年 大阪の未来選択委員会 副委員長

北山総合事務所



JC活動



山本 樹育君 2016年度(公社)日本青年会議所 会頭内定

公益社団法人日本青年会議所の2016年度(第65代)会頭に、一般社団法人大阪青年会議所 2013年度(第63代)理事長の山本樹育君が内定いたしました。今回、2016年度会頭立候補届け期間(2015年7月1日~7月5日まで)に山本樹育君以外の届出がなく、日本青年会議所 選挙管理委員会にて資格審査を行い、適格と認められました。

就任日は2016年1月1日、任期は1年間(1月1日~12月31日)です。2016年度会頭は、本年9月の「全国大会 東北八戸大会」で行われる総会において、全国各地青年会議所の承認を得て正式決定いたします。

大阪JCより日本JCの会頭を輩出するのは2000年の上島一泰先輩以来16年ぶりであり、大阪から日本や世界に向けて情報発信をする絶好の機会となります。



やまもと
山本 樹育

1977年3月3日生まれ

勤務先 山本貴金属地金株式会社 取締役副社長

最終学歴 慶應義塾大学 経済学部

職歴 2000年7月 山本貴金属地金株式会社 入社
2014年9月 同社取締役副社長就任 現在に至る



7月17日
日本JC第7回理事会での会頭当選者スピーチ

城阪 千太郎君 2016年度(一社)大阪青年会議所 理事長内定

一般社団法人大阪青年会議所の2016年度(第66代)理事長に、城阪千太郎君(現職:副理事長)が内定いたしました。今回、2016年度理事長立候補届け期間(2015年7月1日~7月10日まで)に城阪千太郎君以外の届出がなく、大阪青年会議所 選挙管理委員会にて資格審査を行い、適格と認められました。そして、7月18日開催の臨時理事会で審議が行われ、満場一致で可決承認されました。

就任日は2016年1月1日、任期は1年間(1月1日~12月31日)です。2016年度理事長は、本年10月の臨時総会での承認を以って正式決定いたします。



しろさか
城阪 千太郎

1976年3月27日生まれ

勤務先 松栄株式会社 代表取締役

最終学歴 立命館大学 産業社会学部

職歴 1998年4月 株式会社マイカル 入社
2000年4月 松栄株式会社 入社
2007年11月 同社代表取締役就任 現在に至る



7月18日
大阪JCロムナイトでの理事長当選者スピーチ

大阪

ええとこ紹介 NPO法人スマイルスタイル

NPO法人スマイルスタイル
代表理事 塩山 謙さん

スマイルスタイルとは?

ちときどき力エール」。東日本大震災の復興支援としてスタートした、地元高校生対象の職業観察

成、生きがい・働きがいを考える機会を創出する「仕事みち図鑑」や「じしのまきカフェ」「」など。

社会の問題を解決していくためのソーシャルデザインで、人々の普通のしあわせをつくり続けます。

『ソーシャルデザイン』それは、社会に生きる人々の「つながり」や「創造の力」で、社会の問題を解決していくための取り組みのことです。

お金持ちになることでも、賞賛を得ることでもなんでもなく、普通のしあわせをみんなが送れるようになるために様々なことに取り組んでいます。若者就労支援として新しい働き方や就労モードを提案する仕事ライブフリーハロー」の運営。小学生が地域の課題を解決することで力を身につけるキャリア教育プログラム「ま

立ち上げのきっかけは?

22歳の時に友人と3名で起業しました。友人はどちらとも大学生で、教育制度を変えたいとの思いを持っておりました。一方

今後の活動について

私は、小学3年生の頃から不登校になり、引きこもりの生活を過ごしてきた経験があります。「みんなと同じように普通でないといけない」「学校に行かない者はダメ人間だ」といった周りの環境に馴染めず、精神的にも追い込まれていました。私と同じように一度社会の常識や一般的なレールから外れてしまった人間でも、しあわせな生活を送ることができる、誰にでも再出発の機会がある社会をつくりたいと思い起業しました。

私は、小学3年生の頃から不登校になり、引きこもりの生活を過ごしてきた経験があります。「みんなと同じように普通でないといけない」「学校に行かない者はダメ人間だ」といった周りの環境に馴染めず、精神的にも追い込まれていました。私と同じように一度社会の常識や一般的なレールから外れてしまった人間でも、しあわせな生活を送ることができる、誰にでも再出発の機会がある社会をつくりたいと思い起業しました。

また、これから将来、予算的にも行政単独での支援は継続が厳しい状況になります。「ハロー」のような若者就労支援事業を、行政と民間で連携するケースが増加していくと思われます。そのモデルとなるような事業をつくり、大阪から全国に広げていきたいです。さらに中期目標となりますと、小学校・中学校・高校・大学などの教育機関も作れたらと思っています。



名称:NPO法人スマイルスタイル
設立:平成20年12月25日
所在地:大阪府大阪市西区鞠本町1-16-14
URL:<http://smilestyle.jp>

2015年7月18日に開催されました日本青年会議所主催「第29回人間力大賞(青年版国民栄誉賞)」の授賞式典にて、厚生労働大臣奨励賞を受賞されました。

第27回



一般社団法人 大阪青年会議所

Sencia

Sencia 2015年 夏号 (2015年9月発行)
発行/一般社団法人 大阪青年会議所 〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2-30 オーク4番街401号室

でっかじ花火に夢のせて
がんばろう大阪

2015年
8月8日(土)
19:50~20:40

予定※雨天決行。荒天中止。順延はありません。

撮影:T.N

なにわ淀川花火大会

チケット6月1日より販売開始

チケットセンター **06-6307-0099**

花火事務所(7月1日オーフン) **06-6307-5522**

<<お問い合わせ>>

24H音声
ガイダンス

06-6307-7765

<http://www.yodohanabi.com>



なにわ淀川

主催: なにわ淀川花火大会運営委員会

応援: 国土交通省近畿地区整備局

大阪府・大阪市

大阪商工会議所

(公社)関西経済連合会

(一社)関西経済同友会

(公財)関西・大阪21世紀協会

協力: (一社)大阪青年会議所